

◆朝日ヶ丘集会所【平成30年4月21日(土) 参加者数23人】

- ★調査結果等補足説明については、当日発言内容と区別するため【→朱字】で表示しています。
- ★完了事項については、【→青字】で表示しています。
- ★いただいたご意見等はそのまま記載していますので、実際の状況等と異なるものもあります。

No.	質問・意見等	回答等
1	市の掲示板に犬のふん放置禁止等のポスターを貼ってあるが、色あせている。新しいものは作っているのか。	呉川町のコミュニティ道路では犬のふん放置をやめていただくよう、啓発タイルを設置しています。景観の問題もありますので、ポスターについては色あせたものがあれば取り替えます。
2	東山手の高齢者生活支援センターが老朽化による建て替えのために移転すると聞いたが、話が具体的にできれば自治会や地域の方にも公表してほしい。	現在検討中です。具体的な話になれば、地域の皆さまにもご説明します。
3	子どものインフルエンザの補助金について、高齢者と同額の1,500円にしてほしい。また、今後は高校生までの全額補助や、保護者、妊婦への補助も検討してほしい。	他の予算との兼ね合いもあり、研究中です。
4	市長が考えるまちづくりでは、ハード面とソフト面のどちらを重視しているのか。	将来に向けて様々な課題が出てくる中で、ハードとソフト両面のバランスが重要だと思います。限られた予算をどのように使っていくかが、まちづくりの大きな基本的な目標の1つです。ただし、まちづくりという大きな観点からすれば、芦屋はどこにも負けない、美しい、世界からも一度は訪れてみたいまちであり続けたいと思っています。
5	岩園町内の公園がイノシシに荒らされているので、対策を考えてほしい。	イノシシを公園に入れないようにすれば、人間も入れなくなります。公園は開かれたスペースであるべきなので、道具を使って入らないといけないような公園にはしたくないと考えています。他市での取組も参考にします。 →イノシシが住宅地に降りてこられないよう、住宅地までのイノシシの通行ルートに捕獲用檻を仕掛け捕獲しています。個体数を減らすことで、住宅地への侵入を減らします。
6	霊園の抽選に長年落選し続けている。10年以上待っている方もいるので、居住年数などで制限してもよいので無抽選のような仕組みを考えてほしい。	必ずルールを作って対応します。 →霊園使用者選考委員会で検討し、ルールを作って対応します。

◆朝日ヶ丘集会所【平成30年4月21日(土) 参加者数23人】

- ★調査結果等補足説明については、当日発言内容と区別するため【→朱字】で表示しています。
- ★完了事項については、【→青字】で表示しています。
- ★いただいたご意見等はそのまま記載していますので、実際の状況等と異なるものもあります。

No.	質問・意見等	回答等
7	空き家の活用補助について、「空き家」とは戸建てのことか、空き地のことかどちらか。ガーデニング等で空き地を活用する場合は補助はないのか。また、空き家を東山町が自治会として管理するならば補助金はでるのか。	戸建ての「空き家」が対象となりますが、空き地の活用については公園緑地課や住宅課に相談いただければ、新たな補助が追加できないか検討します。兵庫県等の空き家の補助も使っていただけだと思います。地域に活力を呼び込んでいただく趣旨であれば十分にご相談に乗れます。 →緑化活動に係る助成金として、10人以上の団体に対しての補助制度を設けています。
8	集会所トークの配布資料に施策ごとの予算額を入れてほしい。	今後はそうします。 →次回の「集会所トーク資料」作成時には表記の方法等について検討します。
9	子どもの数が減る時代に保育施設を新たにつくること自体が問題である。待機児童数の実態を明らかにした上で、今ある施設を活用すれば解決するのではないか。	様々なご意見をいただいていますので、検討できるものは検討します。
10	朝日ヶ丘幼稚園前のカーブの箇所認定こども園の駐車場を作るのは非常に危険である。プール横の駐車場の活用を具体的に検討してはどうか。	朝日ヶ丘幼稚園の駐車場については、出庫時は必ず左折し一方通行にするなど、安全には最大限に配慮します。
11	岩園保育所の前に空き地があるが、稲荷山線の延伸予定が数十年ないと分かっているなら自治会館を建ててほしい。	全ての都市計画については、今年度中に方向性を明らかにする予定です。市と住民の皆さまとの間で認識を共有できれば、具体的に研究できると思います。
12	私立認定こども園の駐車場なのになぜ市が補助金を出すのか。また金額はいくらかかるのか。	民間を誘致するには、一定のハード面の整備が前提となり、安全面を考えて行政が責任を持って行う必要があります。市の試算では約2億かかります。

◆朝日ヶ丘集会所【平成30年4月21日(土) 参加者数23人】

- ★調査結果等補足説明については、当日発言内容と区別するため【→朱字】で表示しています。
- ★完了事項については、【→青字】で表示しています。
- ★いただいたご意見等はそのまま記載していますので、実際の状況等と異なるものもあります。

No.	質問・意見等	回答等
13	地域の人が集まれる場所が少ないので、公園を青空集会所としてイベントを行っていたが、公園内の電源を盗電されるという理由で電源を撤収されてしまった。	<p>現在、電気を提供する方向で整理しているところですので、早々に回答します。</p> <p>→公園管理上、有益な活動だと市で判断すれば、電源設置を行い電気をご使用いただけますので、計画書をご提出ください。</p>
14	配布資料にある有害鳥獣対策とはなにか。足に糸がついた鳩をボランティアで保護しているが、ラポルテで活動している際に、ラポルテの管理業者に止められ、事情を説明しても理解してもらえなかった。	有害鳥獣対策とは、有害鳥獣等を捕獲される方を補助するものであり、鳩を狩猟するものではありません。鳩が舞い降りることに対する苦情を受けての取組だという別の視点もあります。お互いに分かり合うことが大切です。
15	神戸製鋼所の火力発電所が建設されると有害物質が流れてきて空気が汚染されると思うが、対策は考えているのか。	県に対し、神戸製鋼所に申し入れてもらうように市長として厳しく言っており、知事から申し入れていただいています。また、経済産業省も同様の方針です。今後も、必要に応じて強く申し入れます。
16	一人暮らしで身体に障がいがあり、身の回りのことが大変である。自宅の周辺道路の清掃を道路課にお願いしたが、障害福祉課の職員から伝えてもらってようやく清掃してもらえた。見た目だけでは分からない障がいに対する理解がないのではないか。また、消費生活センターの相談員はとても口調がきつい。	ハード面・ソフト面ともに障がい者にやさしいまちだと認識していますが、引き続き障がいのある方に添った行政を進めていきます。